

はじめに

現在のDTPはオペレーティングにかかる時間が多数を占め、デザイナーの負担が増えたために、肝心なデザインをする時間が減っているのが現状です。AppleScriptでDTPを効率化するとレイアウト時間の大幅な短縮が可能になります。それは、デザインを検討する時間がうみだせる事になり、クオリティアップにつながるでしょう。または、納期短縮をして他社との差別化を打ち出す事になるかもしれません。

AppleScriptは定型フォーマットに文字や画像を流し込むような仕事においてもっとも威力を発揮します。処理自体も最近のMACではかなり高速でまたたく間にレイアウトが完成していく状況は数100ページものレイアウトをコツコツ行っていた方からみれば本当に驚異でしょう。

また、それだけでなくフリーレイアウトなどでもXTensionでは実現できないような、特定のレイアウトに特化したピンポイントのツールを作成することも出来ます。少しずつピンポイントのツールを作成していくと最終的には大幅な時間短縮になります。

いままで語られなかったAppleScript

WEBでは多数のAppleScriptツールが発表されています。どれも非常に使えるツールですが、特定のレイアウトに特化したような自動レイアウトツールはほとんどありません。それは特定のレイアウトにしか使えないツールを公開してもしかたがないからです。本当に仕事を効率化しようとする、自分自身でレイアウトにあわせてスクリプトを作成する必要があります。本書はAppleScriptの入門書ではなく実例集です。だからくわしいスクリプトの解説は省きます。その分いままで語られなかったAppleScriptをDTPに使う具体的な方法を多数紹介し、現場に合わせてカスタマイズするだけで即戦力となってくれるよう心がけました。ここに掲載したスクリプトはなるべくカスタマイズしやすいようにパーツにしています。スクリプトには必ずMAINという部分があり、そこからパーツを呼び出すようにしていますので最初はパーツを書き換えるようにしていくと良いでしょう。

もっとAppleScriptの情報が知りたい方は

本書を読むときっとAppleScriptに興味をもたれるでしょう。基本的な事を学びたい方は優秀な本がいくつか出版されていますし、ASUGのホームページからメーリングリストや他のホームページで情報を仕入れることができます。また、AppleScriptリファレンスを購入しそれを辞書として活用することをおすすめします。

ASUGホームページ=<http://www.abc.ne.jp/~ASUG/>